

ベニカ X ファインスプレー

有効成分：クロチアニジン…0.0080%

フェンプロパトリン…0.010%

メパニピリム…0.020%

農林水産省登録 第 22506 号

※印は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用病害虫名	希 積 倍 数	使 用 時 期	使 用 方 法	総使用回数※			
					本剤	クロチアニジン	フェンプロパトリン	メパニピリム
ばら	アブラムシ類、アザミウマ類、クロケシツブチョッキリ、コガネムシ類成虫、コナジラミ類、チュウレンジハバチ、ハダニ類、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、ゴマダラカミキリ成虫	原液	発 生 初 期	散 布	4 回 以 内	4 回以内	6 回以 内	5 回以 内
	うどんこ病、黒星病、灰色かび病		発 病 初 期					
花き類・観 葉植物（ば ら、花月を 除く）	アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハダニ類、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ		発 生 初 期					
	うどんこ病、灰色かび病		発 病 初 期					
花月	アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハダニ類、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、ミカンコナカイガラムシ		発 生 初 期					
つつじ類	アブラムシ類、ツツジゲンバイ、カイガラムシ類、ケムシ類		発 病 初 期			5 回 以 内	6 回以内	
	うどんこ病							
ひいらぎも								

くせい	アブラムシ類、ヘリグロテント ウノミハムシ、カイガラムシ 類、ケムシ類	発生 初期							
まさき	アブラムシ類、アオバハゴロ モ、カイガラムシ類、ケムシ類								発生 初期
樹木類（つ つじ類、ひ いらぎもく せい、まさ きを除く）	うどんこ病								
ミニトマト	アブラムシ類、ハモグリバエ 類、コナジラミ類、灰色かび病	収 穫 前 日 まで	1 回	4 回以内（但 し、育苗期の 株元処理及び 定植時の土壌 混和は合計 1 回以内、散布 及び定植後の 株元散布は合 計 3 回以内）	1 回	4 回以 内			
トマト			3 回 以内		3 回 以内		3 回以 内		
なす	アブラムシ類、コナジラミ類、 ハダニ類、ハモグリバエ類、う どんこ病、灰色かび病				5 回以 内				
きゅうり	アブラムシ類、コナジラミ類、 うどんこ病、褐斑病								

※「花月」は金のなる木のことで。

- 2020年6月10日付：花き類・観葉植物(ばら、花月を除く)の変更。花月の追加。
- 2019年5月29日付：ばらの変更。
- 2018年9月12日付：なす、きゅうりの変更。ミニトマトの追加。
- 2016年9月7日付：花き類・観葉植物(ばらを除く)、ばら、樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)、まさき、ひいらぎもくせい、つつじ類の変更。
- 2015年7月22日付： トマト、花き類・観葉植物(ばら、プリムラ、パンジーを除く)、ばら、パンジー、プリムラ、樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さるすべり、はなみずきを除く)、さるすべり、はなみずき、まさき、ひいらぎもくせい、つつじ類の変更。
- 2014年7月23日付： なす、トマト、花卉類・観葉植物、ばら、樹木類、つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきの変更。パンジー、さるすべり、はなみずきの追加。
- 2013年9月11日付： 樹木類(つつじ類、つばき類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)、まさきの追加。ひいらぎもくせい、つつじ類、つばき類の変更。

- 2010年12月22日付：トマト、なす、きゅうりの追加。
- 2010年5月26日付：バーベナ、コナジラミ類他の追加。